



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 オリジン電気株式会社  
コード番号 6513 URL <http://www.origin.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 山本 誠司

TEL 03-3983-1192

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	31,921	54.0	3,547	—	3,731	—	1,920	—
24年3月期第3四半期	20,723	△15.7	161	△89.9	272	△81.9	△203	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,012百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △350百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	57.59	—
24年3月期第3四半期	△6.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	37,869	17,956	41.9	475.39
24年3月期	37,842	16,374	37.7	427.22

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 15,854百万円 24年3月期 14,250百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	3.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

25年3月期(予想) 期末配当金の内訳 : 普通配当 3円50銭 記念配当 1円50銭

配当予想の修正につきましては、本日(平成25年2月8日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	33.9	3,000	426.8	3,100	320.3	1,350	710.6	40.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成25年2月8日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	33,499,931 株	24年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	148,615 株	24年3月期	143,325 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	33,354,376 株	24年3月期3Q	33,358,532 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要など一部では緩やかな回復基調がみられるものの、円高、欧州債務危機や新興国の成長鈍化を背景とした海外経済減速の影響を受け、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間におきましては、メカトロニクス事業の大型受注製品が寄与したことにより、売上高は319億2千1百万円（前年同四半期比54.0%増）、営業利益は35億4千7百万円（前年同四半期は1億6千1百万円の営業利益）、経常利益は37億3千1百万円（前年同四半期は2億7千2百万円の経常利益）となりました。また、四半期純利益は減損損失7億5千9百万円を計上したことにより19億2千万円（前年同四半期は2億3百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### [エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比3.4%増の89億6千4百万円（総売上高の28.1%）となりました。

製品別の内訳は電源機器で、半導体・液晶ディスプレイ等の製造装置に使用されるUV光源用や成膜用高電圧電源については伸び悩みましたが、通信用電源は携帯基地局用電源が上期の好調により、売上高は前年同四半期比4.8%増の61億2千5百万円（総売上高の19.2%）となりました。

半導体デバイスは、産業機器向けモジュール及びデジタルカメラ向けストロボ用高圧ダイオード等が伸び悩みましたが、太陽光発電機器向けモジュールが順調に伸び、環境対応自動車向けパワーモジュールも堅調に推移し、売上高は前年同四半期比0.4%増の28億3千8百万円（総売上高の8.9%）となりました。

#### [メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比236.6%増の147億3千6百万円（総売上高の46.2%）となりました。

製品別の内訳は精密機構部品で、複写機・プリンタ関連とATMなどの金融機器関連向け製品が堅調に推移したものの、半導体設備関連の需要が減少し、売上高は前年同四半期比1.2%減の26億3千万円（総売上高の8.3%）となりました。

システム機器は、接合関連が上期の受注遅れの影響により計画に一步届きませんでした。MDBの据付立上げが予想以上に進み、売上高は前年同四半期比606.2%増の121億5百万円（総売上高の37.9%）となりました。

#### [ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比7.1%増の82億2千万円（総売上高の25.7%）となりました。

情報家電分野向けは国内外ともに受注が伸び悩み、また、化粧品向けでは国内の景気低迷により前期比マイナスとなりました。しかし、主力の自動車向けは、国内でエコカー補助金制度の終了による影響はありましたが、国内外ともに好調に推移いたしました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、378億6千9百万円となり、前連結会計年度末より2千6百万円増加いたしました。これはたな卸資産が20億2千4百万円、売上債権が11億8千2百万円、有形固定資産が9億7百万円減少しましたが、現金及び預金が43億9千7百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、199億1千2百万円となり、前連結会計年度末より15億5千5百万円減少いたしました。これは主に流動負債のその他が15億8千万円増加しましたが、買入債務が19億9千万円、借入金が9億4千9百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第3四半期の業績及び今後の見通しを勘案し、平成24年5月14日に発表した数値を上方修正いたしました。また、期末配当金につきましては、普通配当3円50銭に記念配当1円50銭を加えた合計5円に修正することといたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年2月8日）公表の「業績予想及び配当予想の修正（記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,990	8,387
受取手形及び売掛金	10,855	9,673
商品及び製品	1,373	1,468
仕掛品	5,789	3,815
原材料及び貯蔵品	2,012	1,867
繰延税金資産	303	363
その他	386	302
貸倒引当金	△75	△75
流動資産合計	24,636	25,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,871	2,714
機械装置及び運搬具（純額）	1,096	1,008
土地	4,429	3,670
その他（純額）	437	535
有形固定資産合計	8,836	7,928
無形固定資産		
のれん	252	207
その他	923	844
無形固定資産合計	1,176	1,052
投資その他の資産		
投資有価証券	2,622	2,519
繰延税金資産	210	215
その他	424	406
貸倒引当金	△64	△55
投資その他の資産合計	3,193	3,085
固定資産合計	13,205	12,066
資産合計	37,842	37,869

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,829	6,839
短期借入金	3,503	3,003
1年内返済予定の長期借入金	600	400
未払法人税等	77	329
賞与引当金	530	212
役員賞与引当金	8	—
その他	1,787	3,367
流動負債合計	15,337	14,151
固定負債		
長期借入金	250	—
繰延税金負債	93	178
退職給付引当金	5,589	5,445
負ののれん	32	8
その他	165	128
固定負債合計	6,131	5,760
負債合計	21,468	19,912
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,455	3,455
利益剰余金	4,939	6,640
自己株式	△81	△82
株主資本合計	14,416	16,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	436	330
為替換算調整勘定	△602	△591
その他の包括利益累計額合計	△165	△261
少数株主持分	2,123	2,101
純資産合計	16,374	17,956
負債純資産合計	37,842	37,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	20,723	31,921
売上原価	16,401	23,752
売上総利益	4,322	8,169
販売費及び一般管理費	4,160	4,621
営業利益	161	3,547
営業外収益		
受取利息	31	31
受取配当金	58	55
受取保険金	65	31
負ののれん償却額	24	24
持分法による投資利益	20	19
その他	111	143
営業外収益合計	311	304
営業外費用		
支払利息	37	33
為替差損	65	—
その他	97	87
営業外費用合計	200	120
経常利益	272	3,731
特別利益		
固定資産売却益	4	2
特別利益合計	4	2
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産除却損	18	12
減損損失	—	759
製品補償費	108	385
特別損失合計	127	1,163
税金等調整前四半期純利益	149	2,570
法人税、住民税及び事業税	143	393
法人税等調整額	88	78
法人税等合計	231	472
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△82	2,098
少数株主利益	120	177
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△203	1,920



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△82	2,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124	△106
為替換算調整勘定	△142	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△268	△86
四半期包括利益	△350	2,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△413	1,825
少数株主に係る四半期包括利益	62	187

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。